
新宿区高齢者の保健と福祉に関する 調査報告書



令和2年（2020年）3月

新宿区

目 次

第1章 調査の概要	1
1. 調査の目的	3
2. 調査の種類	3
3. 調査方法と回収状況	3
4. 調査項目	4
5. 報告書利用上の留意点	6
第2章 調査結果の詳細	7
2-1 一般高齢者【基本】調査	9
(1) ご本人について	9
①調査票の記入者	9
②現在の状況（本人の不在の事情）	9
③性別	9
④年齢	10
⑤お住まいの地区	10
⑥同居者	11
⑦家族や親戚との連絡	12
⑧同居者の年齢（全員65歳以上か否か）	12
⑨日中の独居状況	13
⑩同居者以外に手助けを頼める人の有無	13
⑪手助けを頼める人	14
⑫自身の収入	14
⑬現在の暮らし向き	15
⑭今後の就業意向	15
⑮働きたい（続きたい）理由	16
⑯働けない（働きたくない）理由	17
⑰新宿区シルバー人材センターの認知度	17
(2) 健康状態や健康づくり等について	18
①健康状態	18
②治療中の病気の有無	18
③治療中の病気の種類	19
④受診している医療機関	20
⑤かかりつけ医の有無	20
⑥かかりつけ医がない理由	21
(3) 在宅療養等について	22
①介護が必要になった場合の生活場所	22

②在宅療養の意向	22
③在宅療養の可能性	23
④在宅療養が難しいと思う理由	24
(4) 人生の最終段階における医療について	25
①最期を迎えたい場所	25
②ご家族と話し合った経験	25
③全く話し合ったことがない理由	26
④エンディングノートなどの作成	26
(5) 緩和ケアについて	28
①「緩和ケア」の認知度	28
②治療と併せた早期からの「緩和ケア」の意向	28
③回復が期待できない場合の「緩和ケア」の意向	29
(6) 歯科について	30
①かかりつけ歯科医の有無	30
②往診してくれる歯科医院の認知度	30
(7) 摂食嚥下（食べる機能）について	31
①食べる機能について	31
②摂食嚥下についての相談先	32
(8) 薬局について	33
①薬をもらう薬局の特定	33
②薬の説明を聞いたり、相談することの可能性	33
③お薬手帳の活用状況	34
(9) お住まいについて	35
①住まいにおける不便・不安の有無	35
②住まいにおける不便・不安を感じる理由	35
③住まいの形態	36
④借家の種類	36
⑤住まいの賃料	37
(10) 介護保険制度について	38
①介護保険のサービスと費用負担	38
(11) 権利擁護について	39
①成年後見制度の認知度	39
②成年後見制度に期待する役割	40
③成年後見制度の利用意向	41
④成年後見制度を利用しない理由	41
⑤家族・親族の成年後見制度の利用意向	42
⑥家族・親族の成年後見制度を利用しない理由	42
(12) 災害時の支援などについて	43
①災害時に同居者以外で頼りになる人の有無	43
②災害時に同居者以外で頼りになる人の続柄	43

③災害時要援護者名簿の認知度	44
(13) 健康・福祉サービスの情報や相談窓口について	45
①高齢者総合相談センターの名称・機能・所在地の認知度	45
②健康や福祉サービスに関する情報の入手手段	46
③健康や福祉サービスに関する情報量の充実度	47
④高齢者の保健と福祉に関する施策や介護保険についての要望・意見	48
2-2 一般高齢者【重点】調査	51
(1) ご本人について	51
①調査票の記入者	51
②現在の状況（本人の不在の事情）	51
③性別	51
④年齢	52
⑤お住まいの地区	52
⑥同居者	53
⑦家族や親戚との連絡	54
⑧同居者の年齢（全員65歳以上か否か）	54
⑨日中の独居状況	55
⑩同居者以外に手助けを頼める人の有無	55
⑪手助けを頼める人	56
⑫就業状況	56
⑬現在の暮らし向き	57
⑭生涯で一番長く就いていた職業	57
(2) 健康状態や健康づくり等について	58
①健康状態	58
②身長と体重	59
③昨日食べた食品	61
④普段食べている物の購入場所	64
⑤誰かと一緒に食事をする頻度	65
⑥同居している人と夕食を食べる頻度	65
⑦日常生活で体を動かす1日あたりの時間	66
⑧足腰を鍛えるためには、筋力トレーニングが重要であることの認知度	67
⑨運動の頻度	68
⑩日常生活であてはまること	69
⑪日常生活の中で尿もれした経験	72
⑫尿もれが心配で外出を控えた経験	72
⑬尿もれの対処方法	73
(3) 介護予防について	74
①介護予防についての関心の有無	74
②希望する介護予防教室の内容	74
(4) 日ごろの生活について	75

①日頃の状態	75
②外出頻度	76
③ご近所付き合い	76
④友人・知人と会う頻度	77
⑤地域活動やボランティア活動等の状況	77
⑥今後の地域活動やボランティア活動等への参加意向	78
⑦多世代交流の必要性と頻度	79
(5) 地域での支え合いについて	80
①地域のつながりの必要性と実感	80
②地域の人から期待、頼りにされていると思うか	82
③あればよいと思う地域支え合い活動の内容	83
④お世話役としての地域支え合い活動への参加意向	83
⑤地域支え合い活動に参加する際の障壁	84
⑥地域支え合い活動に参加する際の立場	85
(6) 支援を必要とする高齢者を支えるしくみづくりについて	86
①高齢者の身の回りの世話や生活を支援するボランティア活動への参加意向	86
②高齢者の身の回りの世話や生活を支援するボランティア活動に参加したくない理由	88
③高齢者の身の回りの世話や生活を支援するボランティア活動をしたことに対する対価を受け取ることについて	89
④自分が担うことができそうな支援・サービス	90
⑤高齢者の身の回りの世話や生活を支援するボランティア活動を増やしていくために必要なサポート	91
(7) 認知症について	92
①この1年間のもの忘れ、理解・判断力の低下の状況	92
②もの忘れや理解・判断力の低下についての相談の有無	92
③もの忘れや理解・判断力低下についての相談先	93
④自身でのその日の活動の判断能力	94
⑤食事の状況	94
⑥意思の伝達	95
⑦5分前の記憶	95
⑧認知機能障害程度（C P S）	96
⑨自身や家族が認知症になったときのことについて、考えたことの有無	97
⑩自身が認知症になっても大切にしたいこと	98
⑪認知症が早期に発見された場合、必要な支援	99
⑫認知症に関する事業やサービスの認知度	100
⑬高齢者の保健と福祉に関する施策や介護保険についての要望・意見	101
2-3 要支援・要介護認定者調査	104
(1) ご本人について	104
①調査票の記入者	104
②現在の状況（本人の不在の事情）	104

③性別	104
④年齢	105
⑤お住まいの地区	105
⑥同居者	106
⑦家族や親戚との連絡	107
⑧同居者の年齢（全員65歳以上か否か）	107
⑨日中の独居状況	108
⑩同居者以外に手助けを頼める人の有無	108
⑪手助けを頼める人	109
⑫自身の収入	110
⑬現在の暮らし向き	110
(2) お住まいについて	111
①住まいにおける不便・不安の有無	111
②住まいにおける不便・不安を感じる理由	111
③住まいの形態	112
④借家の種類	112
⑤住まいの賃料	113
⑥現在の住まいに住み続けること	113
⑦在宅で暮らし続けるために特に重要だと思うもの	114
(3) 地域での支え合いについて	115
①地域のつながりの必要性和実感	115
(4) 要介護認定について	116
①現在の要介護度	116
②介護が必要となった主な原因	117
(5) 健康状態や健康づくり等について	119
①治療中の病気の有無	119
②治療中の病気の種類	120
③受診している医療機関	121
④かかりつけ医の有無	121
⑤かかりつけ医がない理由	122
(6) 歯科について	123
①かかりつけ歯科医の有無	123
②往診してくれる歯科医院の認知度	123
(7) 摂食嚥下（食べる機能）について	125
①食べる機能について	125
②摂食嚥下についての相談先	127
(8) 薬局について	128
①薬をもらう薬局の特定	128
②薬の説明を聞いたり、相談をすることの可能性	128
③お薬手帳の活用状況	129

(9) 介護保険サービスの利用状況と利用意向	130
①介護保険サービスの利用状況	130
②介護保険サービスを利用していない理由	130
③利用している介護保険サービスと満足度	131
④介護保険サービスの利用に要する費用について	135
⑤新たに利用してみたい(続けたい)介護保険サービス	137
⑥在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス	138
⑦施設等への入所・入居についての考え	139
⑧介護保険のサービスと費用負担	140
(1 0) 緩和ケアについて	142
①「緩和ケア」の認知度	142
②治療と併せた早期からの「緩和ケア」の意向	142
③回復が期待できない場合の「緩和ケア」の意向	143
(1 1) 人生の最終段階における医療について	144
①最期を迎えたい場所	144
②ご家族と話し合った経験	144
③全く話し合ったことがない理由	145
④エンディングノートなどの作成	146
(1 2) 権利擁護について	147
①成年後見制度の認知度	147
②成年後見制度に期待する役割	148
③成年後見制度の利用意向	149
④成年後見制度を利用しない理由	149
⑤家族・親族の成年後見制度の利用意向	150
⑥家族・親族の成年後見制度を利用しない理由	150
(1 3) 災害時の支援などについて	151
①災害時に同居者以外で頼りになる人の有無	151
②災害時に同居者以外で頼りになる人の続柄	152
③災害時要援護者名簿の認知度	152
(1 4) 健康・福祉サービスの情報や相談窓口について	153
①高齢者総合相談センターの名称・機能・所在地の認知度	153
②健康や福祉サービスに関する情報の入手手段	154
③健康や福祉サービスに関する情報量の充実度	155
④高齢者の保健と福祉に関する施策や介護保険についての要望・意見	155
⑤主な介護者	157
(1 5) 家族等介護者の状況について	158
①主な介護者の性別	158
②主な介護者の年齢	158
③主な介護者の要介護認定	159
④宛名のご本人との関係	159

⑤介護の頻度	160
⑥副介護者の有無	160
⑦現在の勤務形態	161
⑧働き方の調整	162
⑨今後も働きながら介護を続けていくこと	164
⑩現在の生活を継続していくうえで不安を感じる介護	165
⑪介護を主な理由として退職した家族・親族の有無	166
⑫介護負担感	166
⑬介護が負担である理由	167
⑭介護者への支援として、新宿区に力を入れてほしいこと	167
(16) (宛名のご本人)の認知症について	168
①認知症の症状の有無	168
②認知症についての相談先	168
③認知症の介護で必要と思うこと	169
④高齢者の保健と福祉に関する施策や介護保険についての要望・意見	170
2-4 第2号被保険者調査	172
(1) ご本人について	172
①調査票の記入者	172
②現在の状況	172
③性別	172
④年齢	173
⑤お住まいの地区	173
⑥世帯構成	174
⑦就業状況	174
⑧現在の暮らし向き	175
⑨家族等の高齢者の介護の経験	175
(2) 健康状態や健康づくり等について	176
①健康状態	176
②治療中の病気の有無	176
③治療中の病気の種類	177
④受診している医療機関	178
⑤40代から取り組んだほうがよいこと	179
⑥現在、実践していること	180
⑦かかりつけ医の有無	182
⑧かかりつけ医がいない理由	182
(3) 日ごろの生活について	183
①ご近所付き合い	183
②友人・知人と会う頻度	183
③多世代交流の必要性和頻度	184
(4) 地域での支え合いについて	185

①地域のつながりの必要性和実感	185
②あればよいと思う地域支え合い活動の内容	186
③お世話役としての地域支え合い活動への参加意向	186
④地域支え合い活動に参加する際の障壁	187
⑤地域支え合い活動に参加する際の立場	188
(5) 支援を必要とする高齢者を支えるしくみづくりについて	189
①地域活動やボランティア活動等の状況	189
②今後の地域活動やボランティア活動等への参加意向	189
③地域活動やボランティア活動等に参加しやすい形	190
④高齢者の身の回りの世話や生活を支援するボランティア活動への参加意向	191
⑤高齢者の身の回りの世話や生活を支援するボランティア活動に参加したくない理由	193
⑥高齢者の身の回りの世話や生活を支援するボランティア活動をしたことに対する対価を受け取ることについて	194
⑦自分が担うことのできそうな支援・サービス	195
⑧高齢者の身の回りの世話や生活を支援するボランティア活動を増やしていくために必要なサポート	196
(6) 若年性認知症について	197
①若年性認知症の認知度	197
②若年性認知症を知ったきっかけ	197
③もの忘れ等気になる症状があったときの相談先	198
④若年性認知症に対して必要な支援	199
(7) 在宅療養等について	200
①介護が必要になった場合の生活場所	200
②高齢者が在宅で暮らし続けるために特に重要だと思うもの	201
③在宅療養の意向	201
④在宅療養の可能性	202
⑤在宅療養が難しいと思う理由	202
(8) 人生の最終段階における医療について	203
①最期を迎えたい場所	203
②ご家族と話し合った経験	203
③全く話し合ったことがない理由	204
④エンディングノートなどの作成	204
(9) 緩和ケアについて	206
①「緩和ケア」の認知度	206
②治療と併せた早期からの「緩和ケア」の意向	206
③回復が期待できない場合の「緩和ケア」の意向	207
(10) 介護保険制度について	208
①介護保険制度の周知状況	208
②介護保険のサービスと費用負担	209
(11) 権利擁護について	210

①成年後見制度の認知度	210
②成年後見制度に期待する役割	211
③成年後見制度の利用意向	212
④成年後見制度を利用しない理由	212
⑤家族・親族の成年後見制度の利用意向	213
⑥家族・親族の成年後見制度を利用しない理由	213
(12) 健康・福祉サービスの相談窓口について	214
①高齢者総合相談センターの名称・機能・所在地の認知度	214
②地域で困っている高齢者を見かけたときの相談先	215
③高齢者の保健と福祉に関する施策や介護保険についての要望・意見	216
2-5 ケアマネジャー調査	218
(1) 事業所の概要について	218
①事業所の組織(法人格)	218
②居宅介護支援事業所のケアマネジャーの人数	219
③運営しているサービス内容	220
(2) あなたご自身のことについて	221
①性別	221
②年齢	221
③勤務形態	222
④経験年数	222
⑤介護支援専門員以外に所有している資格	223
(3) ケアマネジメントの状況について	224
①担当している人数	224
②過去1年間で、支援困難と感じたケース	225
③過去1年間で、虐待につながる可能性のあるケースを担当した経験及び回数	226
(4) 高齢者総合相談センターのケアマネジャーへの支援について	227
①過去1年間の高齢者総合相談センターの相談状況	227
②高齢者総合相談センターに相談した分野	228
③高齢者総合相談センターに対する評価	229
(5) 各種連携の状況について	230
①主治医との連携状況	230
②主治医との連携における課題	231
③病院との連携状況	232
④病院との連携における課題	233
⑤介護保険サービス事業所との連携における課題	234
⑥在宅医療・介護連携の状況	235
⑦在宅医療・介護連携を推進するために必要なこと	236
⑧患者情報の共有のためにICTを活用すること	237
(6) 在宅医療への対応について	238
①在宅医療相談窓口の活用状況	238

②在宅医療相談窓口で活用していることや期待していること	238
③退院直後の高齢者等の医療の継続のための対応	239
(7) ケアプランへの組み込みについて	240
①ケアプランの作成にあたって、組み込みにくいと思うサービスとその理由	240
②ケアプラン作成時に検討する介護保険以外の高齢者福祉サービス	243
(8) 在宅高齢者に必要な支援について	244
①高齢者が在宅で暮らし続けるために、特に重要だと思うもの	244
②在宅で暮らし続けるために、今後必要なサービス	245
(9) 認知症について	246
①認知症に関して相談のできる機関の有無	246
②認知症に関する相談先	246
(10) 在宅療養・看取りについて	247
①看取りをサポートする場合、特に欠かせないと思うこと	247
②過去1年間で看取りをしたケースの有無及び回数	248
(11) ケアマネジャーの仕事について	249
①ケアマネジャーの仕事についての考え	249
(12) スキルアップについて	250
①研修への参加状況	250
②スキルアップにつながる研修内容	251
(13) 今後の意向について	252
①ケアマネジャーの仕事の継続意思	252
②ケアマネジャーの仕事が続けたくない理由	252
③ケアマネジャーの仕事の継続について迷っている理由	253
(14) 新宿区への要望について	253
①新宿区に対して望むこと	253
②新宿区の高齢者支援の状況	254
③最も関わりの深い特別出張所管轄	255
④管轄地域についての評価	255
⑤高齢者の保健と福祉に関する施策や介護保険についての要望・意見	256
2-6 介護保険サービス事業所調査	257
(1) 事業所の概要について	257
①事業所の組織(法人格)	257
(2) 収支状況・処遇改善の状況について	258
①前年度の収支状況	258
②前年度と前々年度を比較した収支状況	258
③処遇改善の実施状況	259
④処遇改善の効果	259
⑤収支の向上や改善に向けて行っている取り組み	260
(3) 事業所で取り扱っているサービスについて	262
①提供しているサービス、受入状況、経営状況、今後4年間の事業展開	262

(4) 今後の参入意向について	266
①小規模多機能型居宅介護への参入について	266
②小規模多機能型居宅介護への参入課題	267
③看護小規模多機能型居宅介護への参入について	268
④看護小規模多機能型居宅介護への参入課題	268
(5) 総合事業について	269
①総合事業に取り組むために必要なこと	269
(6) 人材の確保・定着・育成について	270
①人材の確保の状況	270
②人材の確保についての取り組みの内容	271
③1年間の離職率	272
④人材の定着・育成の取り組み	273
⑤職員のスキルアップに必要な実習・研修	275
⑥人材の定着・育成における課題	276
(7) 高齢者総合相談センターの事業所への支援について	277
①高齢者総合相談センターへの相談状況	277
②高齢者総合相談センターに相談した分野	278
③高齢者総合相談センターに対する評価	279
(8) 各種連携の状況について	280
①ケアマネジャーとの連携における課題	280
②在宅医療・介護連携の状況	281
③在宅医療・介護連携を推進するために必要なこと	282
④患者情報の共有を行うためにICTを活用すること	283
(9) 介護保険によらないサービスについて	284
①介護保険制度によらないサービスの提供状況	284
②介護保険制度によらないサービスの種類	284
③今後提供したい(続けたい)介護保険制度によらないサービス	285
(10) 地域貢献活動について	286
①地域とかかわる活動の実施状況	286
②地域とかかわる活動を実施している理由	286
③地域とかかわる活動の内容	287
④今後実施したい(続けたい)地域とかかわる活動	287
(11) 在宅医療への対応について	289
①在宅医療相談窓口の活用状況	289
②在宅医療相談窓口で活用していることや期待すること	289
(12) 看取りについて	290
①過去1年間で、看取りをしたケースの有無及び回数	290
②看取りをサポートする場合、特に欠かせないと思うこと	291
(13) 尊厳の保持について	292
①尊厳保持の取り組み	292

(14) 身体拘束等の廃止の取り組みについて	293
①身体拘束等の廃止に向けた取り組み	293
(15) 新宿区への要望について	294
①新宿区に対して望むこと	294
②新宿区の高齢者支援の状況	295
③高齢者の保健と福祉に関する施策や介護保険についての要望・意見	296
④今後の事業展開についての考えや意見	297

第3章 聞き取り調査結果の詳細 299

1. 調査の目的	301
2. 調査の種類	301
3. 調査方法及び調査期間	301
4. 調査結果の詳細	302
【3-4-1 住民主体の活動団体への聞き取り調査】	302
【3-4-2 認知症ご本人への聞き取り調査】	313
【3-4-3 高齢者総合相談センターへの聞き取り調査】（高齢者の孤立とその支援の現状について）	315

【調査票】 317